



証券コード 6777

2023年3月期 第2四半期決算の概要

2022年11月16日

2023年3月期第2四半期ポイント

2023年3月期第2四半期実績

- ・ 売上高、営業利益、経常利益、当期純利益が上期で上場以来最高
- ・ 医療用及び産業用の光測定器の販売好調
- ・ 昨年買収した2社の業績が寄与
- ・ 為替が円安に推移したことによる損益へのプラス効果

2023年3月期通期見通し

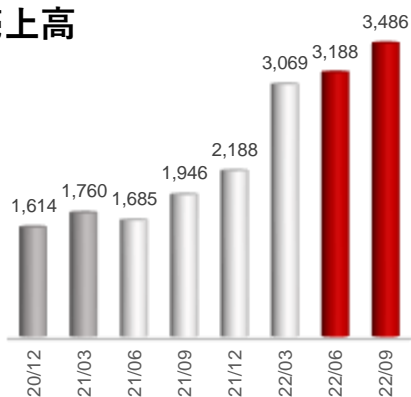
- ・ 為替レートを1 \$あたり115円から135円に変更
- ・ 医療用及び産業用の光測定器の受注が好調
- ・ 配当は年間60円とし、当初予想から20円増配の予定

業績ハイライト

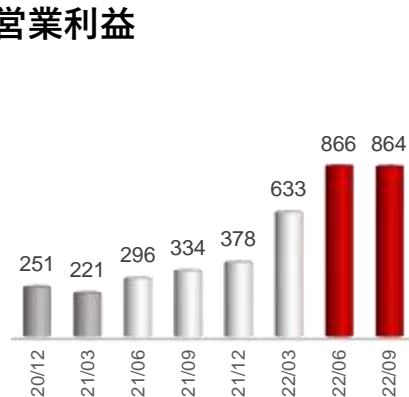
(単位：百万円)

	2021 2Q累計	2022 2Q累計	前2Q比増減		2022 4-6月	2022 7-9月	直前Q比増減	
			増減額	増減率			増減額	増減率
売上高	3,632	6,675	+3,043	+83.8%	3,188	3,486	+298	+9.3%
営業利益	630	1,731	+1,100	+174.3%	866	864	△2	△0.3%
経常利益	679	2,093	+1,414	+208.2%	1,079	1,014	△64	△6.0%
当期純利益	526	1,513	+987	+187.5%	768	745	△22	△3.0%

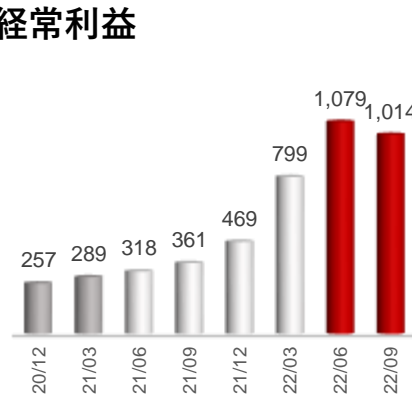
売上高



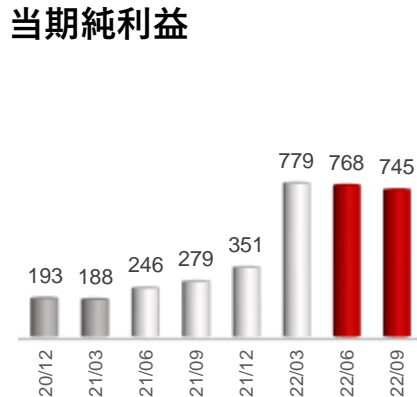
営業利益



経常利益



当期純利益

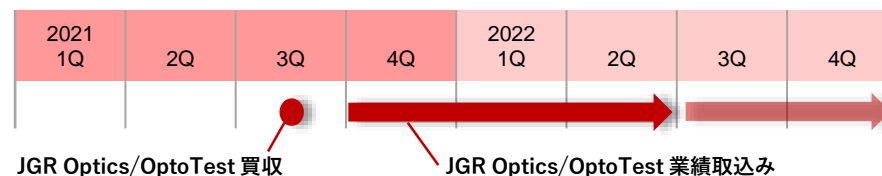


(参考) 2023年3月期第2四半期営業損益の分解

(単位：百万円)

	2021 2Q累計	① 2022 2Q累計	②買収した 子会社の業績	③円安効果	①+②+③ 2022 2Q累計
売上高	3,632	4,880	1,014	780	6,675
売上原価	1,825	2,505	377	142	3,024
売上総利益	1,807	2,375	636	638	3,650
販売費および 一般管理費	1,176	1,428	345	145	1,919
営業利益	630	947	290	492	1,731

- ①： 2022年度2Q累計の業績から②～③の要素を除外した金額です。
- ②： JGR Optics Inc.及びOptoTest Corp. の2022年4-9月の業績です。
- ③： 為替が想定(\$1=¥115)よりも円安に推移したことによる影響額を試算したものです。



キャッシュ・フロー

(単位：百万円)

営業CF 棚卸資産増・法人税支払で支出増/債権回収進む



営業CF

税前当期純利益	+2,093
減価償却費 (のれんの償却費含む)	+254
棚卸資産の増減	▲658
賞与引当金の増減	+128
売上債権の増減	+399
法人税等の支払	▲501
為替差損益	▲151

投資CF

固定資産の取得	▲205
有価証券及び有価証券取得による支出	▲242

財務CF

配当金支払	▲293
借入金の返済	▲63

事業別損益

(単位：百万円)

光部品関連事業

	2021	2022	前2Q比増減		2022	2022	直前Q比増減	
	2Q累計		2Q累計	増減額	増減率		4-6月	7-9月
売上高	1,362	1,544	+182	+13.4%	636	907	+270	+42.5%
営業利益	180	221	+41	+22.9%	33	188	+154	+460.5%

光測定器関連事業

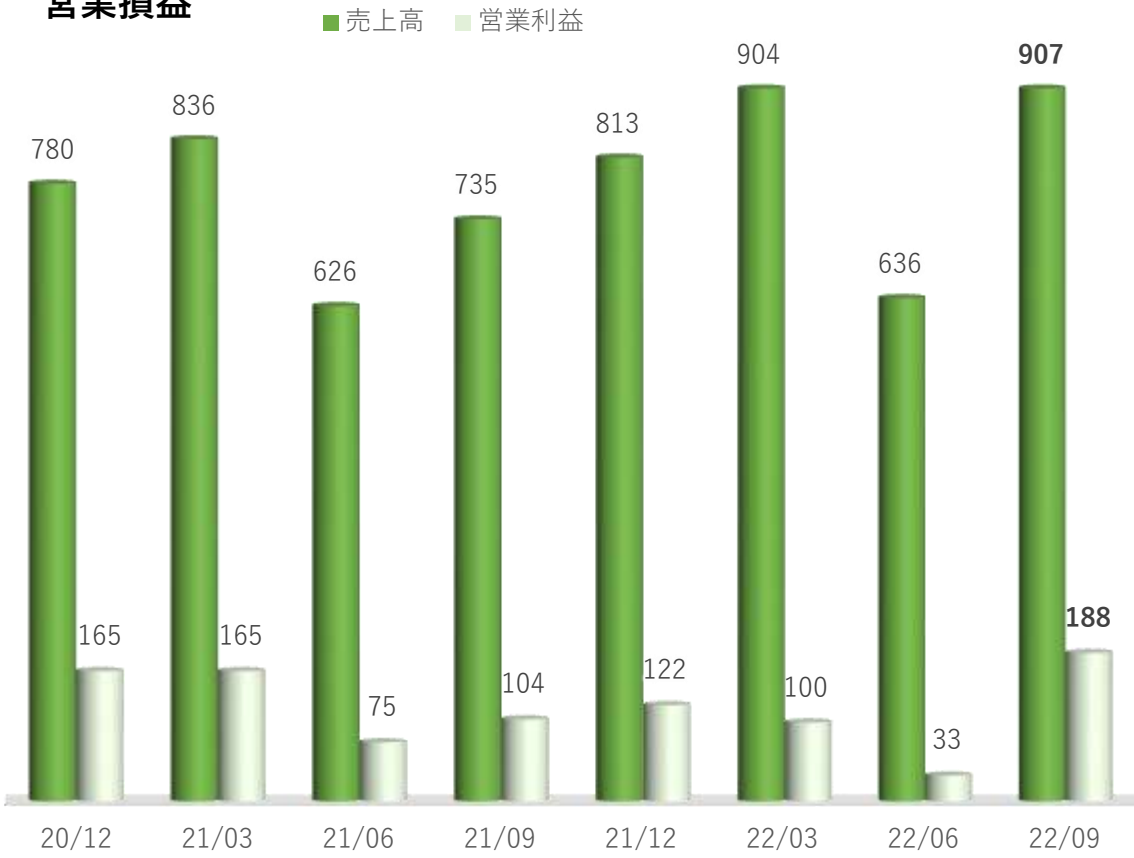
	2021	2022	前2Q比増減		2022	2022	直前Q比増減	
	2Q累計		2Q累計	増減額	増減率		4-6月	7-9月
売上高	2,193	5,034	+2,841	+129.5%	2,483	2,551	+68	+2.8%
営業利益	465	1,519	+1,053	+226.3%	831	687	△144	△17.3%

事業別損益推移 (光部品関連事業)

(単位：百万円)

光モニタ、光アッテネータ直前Q比売上増

営業損益



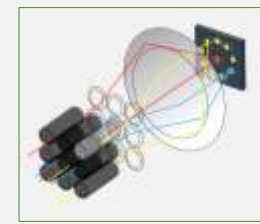
2Q結果

製品群	前2Q (2021.7-9)比	直前Q (2022.4-6)比
光モニタ	増加 ➡	増加 ➡
光アッテネータ	減少 ➡	増加 ➡

光モニタ



光アッテネータ



NICT委託研究
Beyond 5G
空間多重光ネットワーク・ノード技術
の研究開発

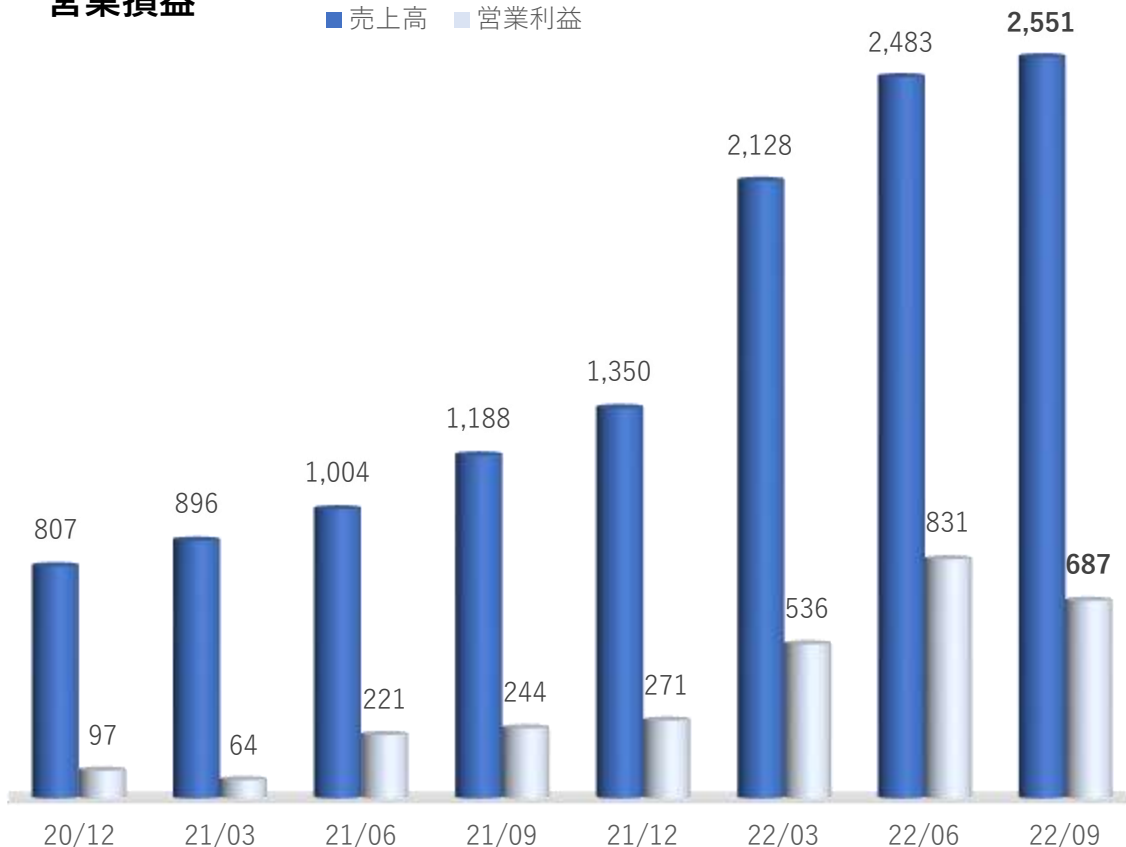
事業別損益推移 (光測定器関連事業)

医療用光測定器、産業用光測定器の販売好調
販管費増により直前Q比減益

(単位：百万円)

営業損益

■ 売上高 ■ 営業利益



2Q結果

製品群	前2Q (2021.7-9)比	直前Q (2022.4-6)比
光通信用光測定器	増加 ➡	減少 ➡
産業用光測定器	増加 ➡	微増 ➡
医療用光測定器	増加 ➡	増加 ➡

ARGOS®



RL1
(JGR社製品)



TSL-570



IVS-2000



2023年3月期 通期業績予想

(単位：百万円)

通期業績予想及び配当予想を上方修正

	2022年3月期 通期実績	2023年3月期 当初予想	2023年3月期 修正後予想	増減	
				2022年3月期比	当初予想比
売上高	8,890	12,000	15,200	+6,309	+3,200
営業利益	1,642	2,100	3,700	+2,057	+1,600
経常利益	1,948	2,200	4,000	+2,051	+1,800
当期純利益	1,656	1,700	3,000	+1,343	+1,300
年間配当金	(*1) 40円	(*2) 40円	(*3) 60円	+20円	+20円
為替1\$あたり (期中平均)	112.38円	115円	135円	-	-

医療用及び産業用の光測定器の受注が好調

円安効果による海外売上高増加の見通し

*1 中間配当15円、期末配当25円

*2 中間配当20円、期末配当20円

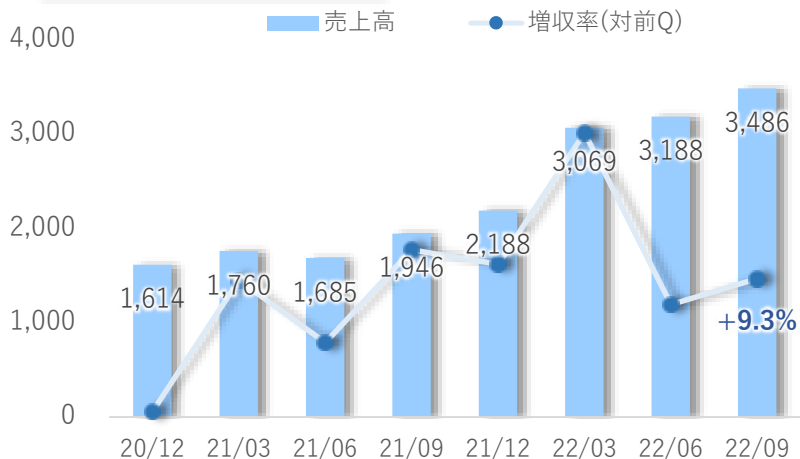
*3 中間配当30円、期末配当30円

參考資料

主要指標

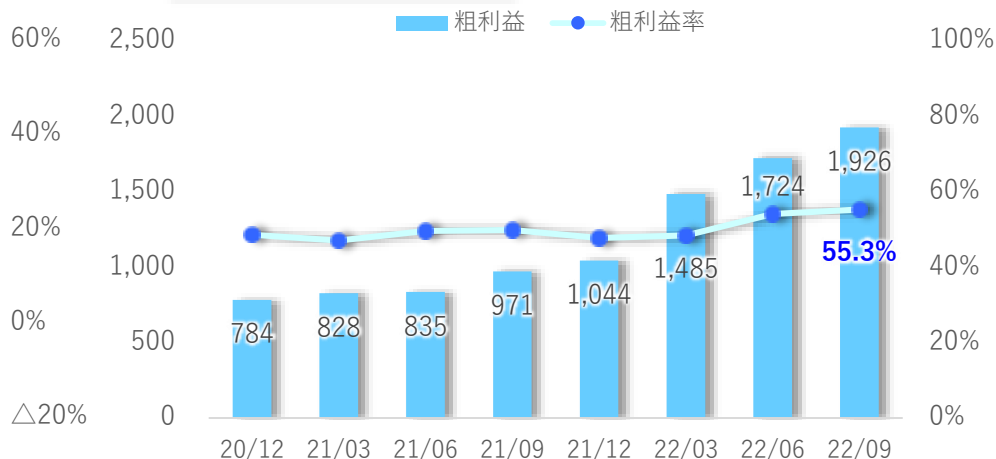
売上高

(単位：百万円)



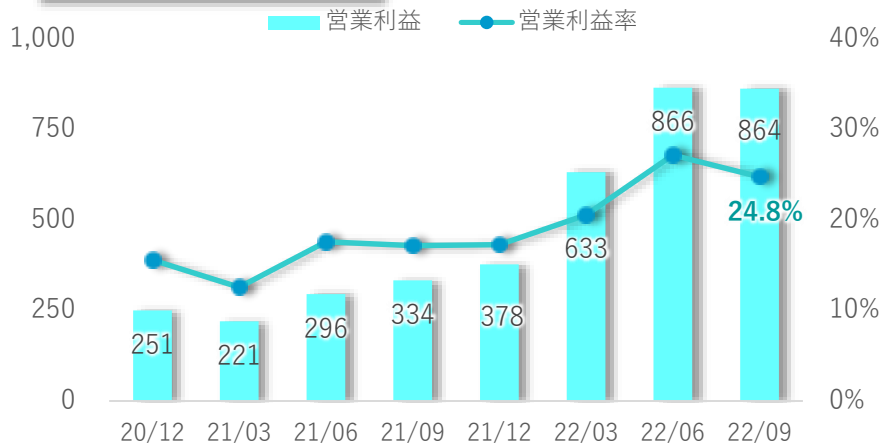
粗利益

(単位：百万円)



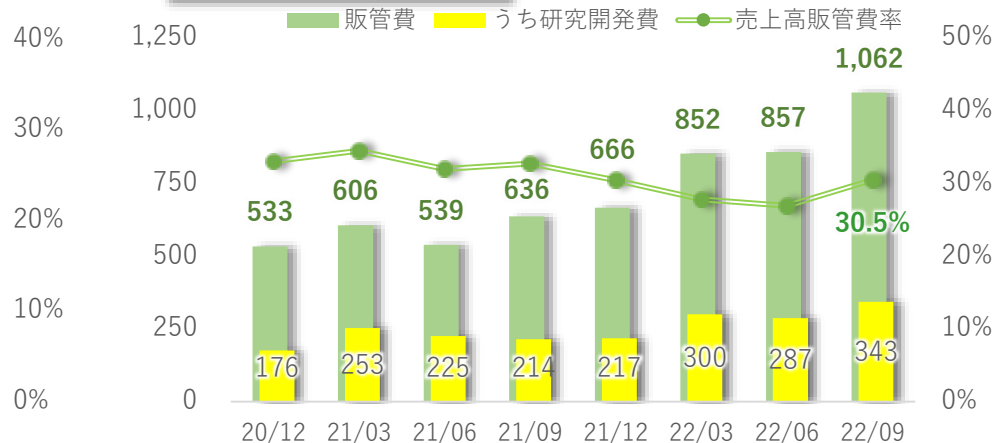
営業利益

(単位：百万円)



販管費

(単位：百万円)





本資料における当社の今後の計画、見通し、戦略等の将来予想に関する記述は、当社が現時点において合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等の結果はこれらの見通しと異なる可能性がありますことをご了承ください。

本資料に関するお問合せ先

s a n t e c 株式会社
常務執行役員業務部長 山下 英哲
電話 0568-79-3535 (代表)
URL: <https://www.santec.com/jp>

〒485-0802
愛知県小牧市大草年上坂5823
フォトニクスバレー 大草キャンパス